



図1 課題例



図2 課題例

| | | | | | |
|----------------------------|---|-------|--------------|--------------------|------|
| セミナータイトル | 設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術 (SolidWorks編) | | | | |
| 対象企業 | 機械設計 | 金属加工 | 電気・通信設備 | 建設業省エネ判断 | |
| | 機械加工 | 電気・電子 | 居住関連、ビル設備、住宅 | IT関連、情報通信 | 業界不問 |
| 対象者 | 製品の 設計・開発 に従事する者 | | | | |
| | 生産技術業務 (CAMオペレーター等)に従事する者 | | | | |
| | 上記の候補者 | | | | |
| 養成する能力 | 製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた「製品(部品)機能=フィーチャー」と捉えた開発・設計への3次元CAD活用方法、図面の活用および設計検討などの検証方法を習得します。 | | | | |
| 企業にもたらされるメリットや特徴 | 3次元CADでモデリングする場合、ただモデリングするだけと機能を考えたモデリングでは、モデルの活用、設計検討の効率が大きく異なります。機能の追加・修正の行いやすいモデリング手法は生産性の向上に大きく貢献します。 | | | | |
| 当セミナーに関連するセミナー(受講推奨) | 設計に活かす3次元CADソリッド | | → | 3次元CADを活用したアセンブリ技術 | |
| 過去の受講者の声 | 設計変更しやすいモデルの作り方がいままで考えていた作図方法と違っており関心した。 | | | | |
| ※新規セミナーの場合は、他のセミナーには無い特長など | なあなあにしていた部分がはっきりした気がする。 | | | | |
| | 機能や設計意図を考慮してから設計に入る手順を意識させられる研修でした。 | | | | |

| | | | |
|--------------|--|-----|------------|
| 開催会場 | ポリテクセンター石川(〒920-0352 金沢市観音堂町へ1番地) | | |
| コース番号 | 6M107 | 定員 | 10 |
| 日程 | 7/6(木), 7/7(金) | 時間 | 9:00~17:15 |
| 受講料 | 10,000 | 持参品 | 筆記用具, 電卓 |
| 使用機器 | 3次元CAD (SolidWorks2021) | | |
| 講習内容(スケジュール) | 1. 設計とは 2. モデリング時のポイント(モデリング3ヶ条) 3. 開発・設計のモデリング手法(検証ツールとモデリング3ヶ条) 4. 検証作業 (1)アセンブリによる組立性の検証 (2)構造解析(CAE)による応力・ひずみによる検証 5. 総合実習 6. まとめ | | |
| 申請方法 | 専用の申込用紙にご記入の上、FAX(0768-52-3139)にてポリテクカレッジ石川へ申込 | | |